

平成28年度 調布市教育委員会表彰式

2月24日(金)に調布市グリーンホール小ホールで、スポーツ・文化活動において、他の模範となる顕著な活動をした児童・生徒等を表彰しました。
今回は、58件(児童・生徒55件、地域団体等3件)の表彰を行い、教育長をはじめ、教育委員から受賞者一人一人へ表彰状を授与しました。



受賞者代表の言葉

神代中学校第3学年 もちつき みつき
ラグビー部キャプテン **望月 光希さん**
(神代中学校ラグビー部代表/「スポーツにおける活躍」にて表彰)

この度は、このような賞をいただき、誠にありがとうございます。
神代中学校ラグビー部は、昨年度も関東大会Eブロックで優勝し、この賞をいただくことができました。
先輩方がつくってくれた新たな歴史を今年度も受け継ぎ、さらにいい結果を残すために、日々練習に励んできました。
当初は、なかなか思うようにいかず、チームとしてまとまることができずに苦労しましたが、関東大会出場という大きな目標があったおかげで、チームが徐々にまとまっていくのを感じることができました。
関東大会出場が決まった時に、みんなで喜び合えたのは、今でも良い思い出となっています。
2019年には、ラグビーワールドカップの開会式と開幕戦が、調布の東京スタジアム(味の素スタジアム)で行われます。調布市でラグビーを盛り上げていくために、神代中学校ラグビー部は、これからも支えてくださる家族、先生、地域の方たちへの感謝の気持ちを忘れず、これまで以上の努力を積み重ね、前進していきます。
この度は、本当にありがとうございました。

問合せ/教育総務課 ☎481-7465

教育委員の改選

市長は、平成28年第3回及び第4回調布市議会定例会において議会の同意を得て、教育委員会委員を任命しました。
任命された教育委員に就任に当たってご挨拶をいただきました。

気を引き締めて

委員 ふくやま **福山 めぐみ**(再任) **任期** 平成28年10月1日～平成32年9月30日

この度は、調布市教育委員会委員の2期目を、たいへん緊張の中で拝命いたしました。
1期目の4年間は「命の大切さ」や学校現場の「生徒と教師」の関わり方等々、多くを学ばせていただきました。さらに、「教育委員会制度改革」がなされ、新体制となった歴史的な変革時に、その現場に我が身をおいていたことに、身の引き締まる思いで一杯です。
これからの4年間は、教育現場は多様な課題に取り組まなくてはなりません。3年後のオリンピック・パラリンピック開催への真ただ中での「調布の教育」です。併せて「道徳の教科化」への新たな取組が大きなウェイトを占めることになると思います。そのキーワードは、「思いやりの心」を引き出し、豊かな人間関係を子どもたち一人一人が築いていけるよう、教員はもちろん、大人の私たちが、たゆみない努力をしていかなければならないと思います。その決意に立って、自らを律しながら2期目に邁進してまいります。



明るい笑顔のために

委員 かわはら かずや **川原 和哉**(新任) **任期** 平成28年10月1日～平成32年9月30日

昨年の10月に、教育委員会の委員に任命いただき、最初に訪問いたしました小学校で、一人の1年生の女の子に、「こんにちは」と挨拶をもらいました。それは、純粋で屈託のない明るい素晴らしい笑顔でした。この子たちのために……、就任直後の記憶に残る出来事でした。それほど子どもの笑顔には力があります。
現在の教育の問題は、いじめ・不登校・特別支援教育・子どもの貧困他、いろいろと難しい事が多いようです。これらの諸問題に取り組み、推進して行くためには、学校・家庭・地域住民・教育に関わる各団体の方々との情報連携や協力が不可欠であります。子どもたちの可能性は無限大であり、日本の宝です。この可能性をいかに発掘し伸ばすかが、「大人」の使命であると思います。
どうぞ、よろしくお願いいたします。



二期目のごあいさつとして

委員 かとう しつぞう **加藤 実三**(再任) **任期** 平成28年12月22日～平成32年12月21日

再任の推挙と承認をいただき、関係の方々には改めて感謝申し上げます。
教育委員とは何か、どんな活動をしているのか、友人・知人から尋ねられることがあり、広く知られていないのではないかと感じられます。課題の一つではないでしょうか。
教育委員会定例会の他に、1年間で10数校を回る学校訪問、中学生の職場体験視察、月に一度ほどの研修会、学校や教育団体の研究発表会、周年行事への参加、そして各学校の行事の参観等々、日程が埋まっていきます。会議資料の読み込みには半日かかる場合もあり、教科書選定では、他の仕事を削って100冊を超える教科書と格闘しなければなりません。図書館や公民館、郷土博物館なども教育委員会の所管です。
前回(ちょうふの教育No.71 平成27年10月発行)にも記したように、事情のある子どもとの関わりはまだ続いています。嬉しいことや切ないこと等さまざまですが、こうした経験も活かしながら「一人一人を大切に教育」のために、少しでもお役にたてればと願っています。



●【平成28年度各種表彰受賞者(敬称略)】①東京都教育委員会表彰(健康づくり功労):小田切光男(学校医)、本田健(学校歯科医)、山本純夫(学校薬剤師) ②東京都教育委員会職員表彰:第七中学校 中村万寿生(主任教諭)主な功績(コーディネーショントレーニングの普及・推進)